

2023年10月30日

日EU・EPA「データの自由な流通」に関するルールの大筋合意を受けて

一般社団法人電子情報技術産業協会  
会長 小島 啓二

2023年10月28日、日EU・EPA「データの自由な流通」に関するルールの大筋合意が発表されました。

当協会は、此処に至るまでの日本とEU両政府の多大なるご尽力に心より敬意を表するとともに、この合意を歓迎いたします。

日EU・EPAには、2019年の発効時、「データの自由な流通」に関するルールが含まれておらず、日EUの産業界は両政府に対してデジタルトランスフォーメーション（DX）時代に不可欠である情報の国境を越えた自由な流通やサーバーの自国内設置要求の禁止が明記されることを強く要望してきました。

このたびの合意により、日EU間での自由なデータ流通の原則が約束され、データ流通の障壁となる措置（データの国内保存要求等）の明確な禁止ならびに越境データ流通の信頼性確保が謳われたことは、今後の両地域の電子商取引・デジタル技術の活用促進や、日EUのデジタル市場における日本企業のビジネス円滑化の礎となり、日EU間の経済関係強化に大きく貢献することと確信いたします。また我が国が提唱したDFFT（Data Free Flow with Trust：信頼性のある自由なデータ流通）の推進にとっても大きな意義があると考えます。さらに、昨今の国際情勢の変化により、各国において保護主義的な動きが高まっている中、今回の先進的かつ野心の高い合意内容が、今後の他国・他地域の経済連携協定の規範となることを期待します。

日EU両政府におかれましては、交渉が早期に最終合意に至るよう、引き続きご尽力をお願い致します。

以上